愛育病院血液病センター　コロナワクチン評価プロジェクト

【背景】

新型コロナウイルスのパンデミックが始まって2年を超えました。一般的に基礎疾患のある方は重症化しやすいことが知られており、積極的なワクチン接種が勧められています。
また基礎疾患を持つ患者さんの中でも血液疾患を持っている患者さんは、重症化のハイリスクとされています。
私たちは、当院で治療を受けられている血液疾患の患者さんにご協力いただき、ワクチンの効果を検証しています。
また血液疾患を有さない群として、当院職員の協力で一般集団としての抗体価も検討しています。

本研究は愛育病院倫理委員会の承認のもと、前向き観察試験として臨床試験登録システムUMINCTRに登録しています（登録番号 UMIN000045267）。

【抗体価の測定】

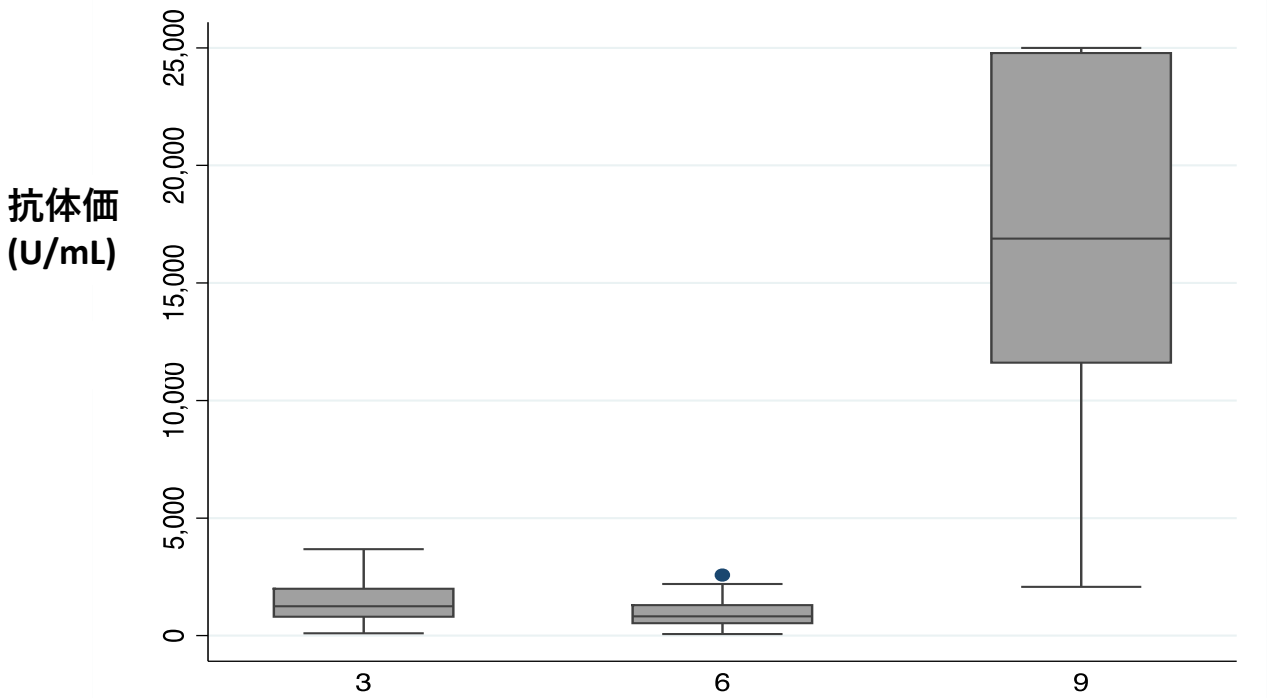
コロナウイルスへの抗体価をは札幌臨床検査センターとの共同研究で、Elecsys® Anti-SARS-CoV-2S immunoassayを使用して測定しています。

抗体価数値が、
0.80 U/m未満が抗体陰性
0.80 U/mL以上が抗体陽性
と判定されます。

医療法人菊郷会　愛育病院　血液内科
https://aiiku-hp.or.jp/department/ketsueki/

Ⅰ. 重篤な基礎疾患を有さない医療従事者でのワクチンの効果（ファイザー製ワクチンを使用）

健康集団103名＊でのワクチンの効果



ワクチン2回接種後3ヶ月の抗体価	ワクチン2回接種後6ヶ月の抗体価	ワクチン2回接種後9ヶ月かつ3回目接種後の抗体価
中央値 1250 U/mL（範囲 98-3680）	中央値 822 U/mL（範囲 68.6-2575）	中央値 16884 U/mL（範囲 2077-25000）

ワクチン2回接種後9ヶ月かつ3回目接種後の抗体価は、6ヶ月に比べて<u>平均24倍以上</u>に上昇しました。

（3回目は2回接種後6か月以降に接種）

今回の測定では、
測定上限が25,000 U/mLですので、
測定上限以上の結果は 25,000 U/mL
で計算しています。
＊参加者の一部は高血圧や高脂血症
などを有している場合があります。

医療法人菊郷会　愛育病院　血液内科
https://aiiku-hp.or.jp/department/ketsueki/

一般集団（当院職員）でのワクチン効果のまとめです

1）2回のワクチン接種を行うと、全員、コロナウイルスへの抗体を獲得しました。

2）2回接種後、3ヶ月から6ヶ月にかけて、抗体価は約2/3に低下しました。

3）3回目の接種後（2回目接種後9ヶ月時点）には、抗体価は6ヶ月の抗体価の24倍の上昇を認めました。

・2回の接種で、全員が抗体を獲得できました。
・3回目の追加接種は、抗体価の低下を抑えるだけでなく、非常に高い抗体価獲得につながりました。
・ この結果は厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会での資料データと同様と思われます。

一部の方には副反応が問題となることがありますので、接種についてはかかりつけの主治医の先生と相談して決めてください。

2022.4.20 本内容は血液病センター　近藤　健が記載いたしました。

医療法人菊郷会　愛育病院　血液内科
https://aiiku-hp.or.jp/department/ketsueki/